

RV110WのLANポート管理

目的

RV110Wでは、ポートの速度とフロー設定を異なるように設定できます。ユーザは、高速データトラフィックを必要とするデバイスが1つのポートに接続し、速度を必要としないデバイスが別のポートに接続できるように、ポートの速度を調整できます。帯域幅はポート上で適切に分散できます。フロー設定は、フローデータの制御に役立ち、さらに帯域幅管理にも役立ちます。

この記事では、RV110Wのポート管理設定の設定方法について説明します。

該当するデバイス

- ・ RV110W

手順

ステップ1: Web設定ユーティリティを使用して、[Networking] > [LAN] > [Port Management]を選択します。

| Port | Link | Mode | Flow Control | |
|------|---------------------|--------------------|--------------------------|--|
| 1 | Down | Auto Negotiation ▼ | <input type="checkbox"/> | |
| 2 | 100Mbps Full Duplex | Auto Negotiation ▼ | <input type="checkbox"/> | |
| 3 | Down | Auto Negotiation ▼ | <input type="checkbox"/> | |
| 4 | Down | Auto Negotiation ▼ | <input type="checkbox"/> | |

Save Cancel

ステップ2: テーブルで、編集するポートの[Mode]ドロップダウンメニューからモードを選択します。

- ・ オートネゴシエーション: このオプションは、RV110Wと接続デバイス間の共通の速度を自動的に設定します。
- ・ 10Mbps Half: このオプションは、10Mbpsでデータを送信しますが、一度に送信する方法は1つだけです。
- ・ 10 Mbps Full: このオプションは、10 Mbpsで同時に両方向にデータを送信します。
- ・ 100Mbps Half: このオプションは、100Mbpsでデータを送信しますが、一度に送信する方法は1つだけです。
- ・ 100Mbps Full: このオプションは、100Mbpsで同時に両方向にデータを送信します。

ステップ3: [Flow Control] チェックボックスをオンにして、RV110Wがデータ速度を調整できるようにします。これにより、高速な送信者が低速な受信者を圧倒しなくなります。

ステップ4:[保存]をクリックして変更を保存するか、[キャンセル]をクリックして破棄します。